

東日本大震災・信越地震 支援ニュース②

宮城県 松島医療生協 松島海岸診療所に向けて 救援物資搬送!!



現地情報が届いています!!

☆3/15 発、第2陣より現地情報

柳澤・原田両医師も翌日から全国から集まった医師たちといっしょに、支援を開始し黄色トリアージと被災者訪問を担当、奮闘しています。(病院事務長より)

・3/16 pm19° 道中は地形によるのか、無傷で日常が送られているところと、報道どおり被害甚大なところが10キロの間に混在しています。坂総合病院外来は当初は外傷、低体温の患者が多かったが今は、風邪・ストレスによる体調不良が主です。現地をコーディネートする機能が弱く、指揮命令系統が不明確になっているそうです。先発隊含め、長野は全員元気で、士気旺盛です。

・3/17 am3° 食べ物は、おにぎり1個と味噌汁がコンスタントに炊き出しがあります。電気・水バッチリで、携帯充電器も要ると思う。毎日、めっちゃ建物が揺れています。

・am5° こちらの治安が悪化しているという事務連絡がありました。院内でも、ちょっとしたトラブルを目にします。尚、支援が連日増えているため、男女雑魚寝です。

・am9° 野戦病院化してきています。ヘトヘトしてきている。

(在総ながの・小澤さんより)

◎ 第3陣：3月17日(木) 8時30分出発

15日夜、諏訪共立病院からワゴン車4台にぎゅうぎゅうの物資を載せて長野に到着。毛布は圧縮袋に入れきちっと包まれていました。

17日朝、物資搬送隊隊長の木村純さん(事務・システム室)をはじめ、藤澤陽一さん(事務・相談室)小野和裕さん(調理師・栄養科)鈴木真人さん(事務・老健ふるさと)の4人があおぞら薬局のセシナ号とともに、4tトラックを借りて被害の大きい松島海岸診療所めざして、雪の舞う中、出発しました。

◎ 第4陣：3月19日(土) 出発予定

救援物資を被災地に搬送します。福島県には医療生協法人が3つあります。原発事故の影響もありますが、拠点となる病院への搬送を予定しています。

義援金 25万を 3/17日付

全日本民医連に送金しました。

緊急の取り組みにもかかわらず、どんどん義援金が寄せられています。岩手県出身の師長は、今すぐにでも飛んでいきたいが、無理なので募金を手渡してきてくれました。

松島海岸診療所は建物が津波に流され、職員・利用者さんがお亡くなりになっています。心から哀悼の意を表すると共に、未だ行方不明の方もおられます。

心から無事を願っています。

信越地震

栄村周辺状況!!

・リハビリテーション科職員の家が倒壊し、在総職員の家は、部屋の中がめっちゃめっちゃになってしまいました。引き続き情報収集。

★長野中央病院は、救援対策について

随時、拡大管理会議で対応

山本院長を中心に本部管理者が加わり協議。

★長野医療生協 救援対策本部を設置

本部長	山口理事長
副本部長	市村・西澤・磯野・花岡各常務理事
本部長代行	谷口専務
本部員	全理事
事務局	新津・井出・中村各部長・山本事務長